

WEDNESDAY  
**23**  
April

23 April 2008 JIJI News Bulletin

主要通貨インタバンク気配 23日 9:00JST  
1米ドル=6.9890人民元  
1米ドル=7.7939香港ドル

東京外国為替市場 23日 9:00JST  
1米ドル=102.90-93円

上海総合 22日(前営業日比)  
3147.793(+30.816)

時事通信社 上海支局  
上海市淮海中路918号久事復興  
大廈22層E座

TEL 86-21-6415-7410  
E-mail: jijish@sh163.net

<印刷・配達>  
中国新聞発展公司上海工作処  
TEL 86-21-6283-1431

JIJI News Bulletin  
**時事速報**  
S H A N G H A I



【中国IT市場ナビゲーター】(49)

中国情報通信産業の政府管理機構の組織変化 6



【中国事件帳】

動物虐待事件での最長刑期更新 8  
シカ殺害に懲役6月 - 香港



加速する「小道消息」 4  
北京



マーケット情報 17  
クロスレート  
アジア通貨レート

中国主要経済統計指標(4月発表分) 20



北京モーターショーで展示された中国本土メーカー  
吉利汽車のTX4 (AFP=時事)

中国トップニュース 3

# 銀行員の平均年収、浦東發展銀がトップの36万元 13行中、最下位は工商銀.....3

外資企業の国内上場を奨励 = 中国商務省..... 3  
石油製品卸売業者に15日分の在庫を義務付け..... 3  
三井住友海上、秋に「広東支店」開設 = 日系損保で初の設立認可..... 4  
上海総合指数、一時3000割れ = 1年1カ月ぶり - 中国・株式市場..... 4

上海・華東 5

1-3月で発電能力1250万kW増加 = 使用量は13%増..... 5  
ぜいたく品消費、世界3位に = 低年齢化と贈答用が特徴..... 5  
上海市元トップ、控訴せず..... 5  
上海・重慶両市トップが経済連携強化確認..... 5  
上海実業、07年12月期は59%増益 = 自動車関連事業売却などで..... 5  
上海錦江酒店、廉価ホテルを年内に最大80軒増設..... 7  
上海華誼、無水マレイン酸生産用反応器を開発 = 国内最大の2万トン級..... 7  
中国紹興市が都内で投資説明会 = 農業分野への進出を呼び掛け..... 7  
山東海化が興和でカーバイド生産 = 年20万トン規模 - 内モンゴル..... 7  
華潤雪花、三河でビール生産 = 年40万トン規模 - 河北省..... 7

**上海メタル** (元/トン) = 先物は期近 [前営業日終値]

先物 銅: 64,550 アルミ: 18,740 亜鉛: 18,250  
現物 銅: 64,370 アルミ: 18,530 亜鉛: 18,300

新華ファイナンス提供 (<http://www.xinhuafinance.co.com>)

**LME** (米ドル/トン) = 先物は3カ月物 [前営業日午前の値決め]

先物 銅: 8,650.0 アルミ: 3,052.00 亜鉛: 2,266.00  
現物 銅: 8,770.0 アルミ: 3,012.00 亜鉛: 2,235.00

中国地区予約センター(年中無休8:00~18:00)  
フリーダイヤル **800-820-1122**  
携帯電話の場合(有料)-4008-82-8888



**ANA**

A STAR ALLIANCE MEMBER

延長石油、興平で合成アンモニアなど生産 = 陝西省	8
中孚実業がアルミ箔生産 = 年4万トン規模 - 河南省	8
永安林業が中密度繊維板増産 = 年21万立方メートル - 福建省	9
<b>江蘇省・蘇州 9</b>	
今年後半めどに銀行引受手形の書式統一へ = 長江デルタの江蘇、浙江、上海	9
シルクの呉江絲 が石油採掘分野に参入 = 江蘇省	9
日本生命、江蘇省で支店設立認可 = 中国合併2カ所目	9
南京市がソフトウェア産業誘致の投資説明会 = 情報サービスなどで日本企業の進出呼び掛け	9
<b>中国・経済 10</b>	
三菱商事と野村総研、中国でITサービスを共同展開	10
中国の物価上昇率、今年下半期には5%に低下 = 国家発展改革委幹部	10
3月の中国原油輸入、過去最高の1730万トン	10
中国の証券取引印紙税率、引き下げも = 元全人代副委員長の成思危氏が見通し	10
金融引き締め堅持など主要任務5項目 = 中国人民銀総裁	10
電力用石炭備蓄、1カ月半で12%減 = 7日分以下の地方も	11
ハウレンソウなどの価格急上昇	11
省エネ型セントラルエアコンを開発	11
<b>自動車 11</b>	
バスの金龍汽車、07年増収増益 = 08年の販売目標6万台 - 福建省	11
凌雲工業、南京で自動車部品生産 = 長安福特馬自達に納入 - 江蘇省	11
<b>欧米企業動静 12</b>	
家具のイケア、天津進出へ	12
<b>中国・一般 12</b>	
中仏、特使往来で関係修復へ = ダライ・ラマ名誉市民には反発 - 中国外務省	12
ダライ・ラマとの会談で米批判	12
聖火、豪州に到着 = 五輪聖火リレー	12
長野で「平和的抗議」 = 24日に来日、聖火妨害せず - 国境なき記者団	12
北朝鮮外相、26日から訪中	13
北朝鮮空軍司令官と会談 = 中国国防相	13
武器積む中国船、アンゴラへ = ジンバブエとの取引に批判	13
「北京人権フォーラム」が開幕	13
「五・四運動」記念日の半休は28歳まで	13
カルフル中国のサイトがサービス停止	14
警官隊の発砲で2人死亡か = 企業の土地買収めぐりトラブル	14
胃洗浄液からメタミドホス = 高砂市の中国ギョーザ被害者父子 - 兵庫県警	14
PCI元社長ら出頭要請 = 1億2千万円不正支出 - 特別背任容疑・東京地検	14
3月の消費者物価、4.2%上昇 = 香港	15
<b>台湾 15</b>	
<b>Japan / World Today 15</b>	
<b>人事・訃報 15</b>	
<b>新聞各紙から 19</b>	
東京各紙朝刊(23日)	19

## 中国トップニュース

## 銀行員の平均年収、浦東発展銀がトップの36万元 13行中、最下位は工商銀

22日付の上海紙・青年報（B8面）によると、同紙が上海、深セン証取に上場する中国商業銀行13社の決算報告を基に、2007年の行員1人当たりの平均賃金を算出したところ、上海浦東発展銀行が年間36万6700元と最も多かった。一方、膨大な人員を抱える中国工商銀行、中国建設銀行、中国銀行の3大国有銀行は下位に甘んじ、最下位の工商銀（6万9200元）と浦東発展銀とは5.3倍の格差が生じた。ただ、都市部にある企業の一般労働者の平均年収は2万5000元弱で、銀行員の厚遇ぶりは明らかという。

13の銀行の平均年収の順位と金額は次の通り。

- (1) 浦東発展銀 = 36万6700元
- (2) 中信実業銀 = 24万3000元
- (3) 興業銀 = 24万2200元
- (4) 民生銀 = 23万1800元
- (5) 招商銀 = 22万6000元
- (6) 南京銀 = 19万0700元
- (7) 深セン発展銀 = 18万6600元
- (8) 華夏銀 = 17万0800元
- (9) 中国銀 = 15万3800元
- (10) 北京銀 = 13万8500元
- (11) 交通銀 = 13万5800元
- (12) 建設銀 = 9万1100元
- (13) 工商銀 = 6万9200元（時事）

## 外資企業の国内上場を奨励 = 中国商務省

【北京22日時事】中国商務省は22日に発表した「2008年外国投資受け入れに関する指導意見」の中で「条件に合う外資企業の国内証券市場への上場を奨励する」ことを明らかにした。上海の証券市場には日本など幾つかの外資企業の上場が試験的に認められているが、今年は上場への門戸を拡大する方針とみられる。

同省はこの中で「外資利用の方式を新しくし、外資吸収のルートを広げる」として、外資企業が合併・買収（M&A）などの方式で国有企業の再編を進めることを奨励している。

外資導入に当たっては省エネ・排出削減、土地集約、イノベーションなどの点を重視。新材料製造などのハイテク産業への外国からの投資を奨励する一方で、鋼鉄、セメント、不動産などの分野は外国投資の管理を強化するとしている。

同省によると、昨年は工業生産額に占める外資企業の割合が30.9%、輸出入に占める割合が57.7%で、外資企業に勤める従業員は4200万人を超えている。

## 石油製品卸売業者に15日分の在庫を義務付け

【北京21日ロイターES = 時事】中国は5月1日から、国内の石油製品卸売業者に対し、少なくとも15日分の販売に相当する在庫の維持を義務付ける。度重なる供給不足事態の発生に対処するのが狙い。

中国商務省は、市場の管理能力を高め動揺を防ぐための措置だと説明。燃料の卸売業者には最低年10万トンの取扱高が要件とされ、貯蔵業者は少なくとも能力の60%を顧客向けに確保することも義務付けられた。

中国石油化工（シノペック）や中国石油天然ガス（ペトロチャイナ）は北京オリンピック前の在庫積み増しで、4 - 5月のガソリン、ディーゼルの輸入を既に高水準となっていた3月からさらに拡大する計画。

中国のガソリン不足は、販売価格が国によって低く決められているのが要因。製油業者は赤字が拡大するのを嫌って、生産を削減している。中国政府は、インフレ抑制の立場から燃料価格の値上げに慎重な姿勢を示している。

## 三井住友海上、秋に「広東支店」開設 = 日系損保で初の設立認可

【上海22日時事】三井住友海上火災保険の中国法人「三井住友海上火災保険（中国）有限公司」（上海市）は22日、中国保険監督管理委員会から広東省広州市での支店設立認可を取得したと発表した。広東省全域で営業ができる許可を得たのは、日系損保で初めて。今秋に「広東支店」を開設し、日系企業の火災保険需要などに対応する。

広東支店は当初30人体制で発足。三井住友海上の深セン駐在員事務所を基に早期に「深セン営業部」も設置する考え。同会社は今後も、三井住友海上が持つ北京や蘇州などの駐在員事務所を順次支店化し、中国国内の営業体制を強化する方針だ。

## 上海総合指数、一時3000割れ = 1年1カ月ぶり - 中国・株式市場

【上海22日時事】22日の中国・上海株式市場は、市場全体の値動きを反映する上海総合株価指数が一時、1年1カ月ぶりに3000ポイントを割りこんだ。終値は前日比0.99%高の3147.793まで戻したが、市場では、証券取引時にかかる印紙税の引き下げなど、政府に明確な株価対策を求める声が出ている。

上海総合指数は同日午後、2990.788と、昨年3月以来の安値を付けた。

### 【北京だより】 加速する「小道消息」



「バスが爆破され、四人死亡」。ラサ暴動の数日後、中国成都市の四川大学で日本人留学生と話をしていると、留学生の携帯電話に中国人の友人からこんなメールが届いた。「成都でも暴動か」と「現場」を探したが、見当たらず、確認が取れない。翌日の地元紙には「市公安局が記者会見を開き、バス爆破はデマと発表した」という記事が掲載されていた。

十数年前、私自身が同大学に留学していたころ、豚の伝染病が発生したことが口コミで広がり、地元の人たちは豚肉を食べなくなっていたのに、外国人留学生だけが何も知らずに食べていたことを思い出した。

「小道消息」。根も葉もないうわさ話、口コミのことを中国語でこう言う。中国では新聞もテレビも当局の発表しか伝えないから、口コミが重要な情報源であることは、昔も今も変わらない。ただ、この十数年間に携帯電話とメールの普及で、瞬く間に広まるようになった。

北京五輪の聖火リレー妨害をめぐる、フランスの大手スーパへの不買運動も「スーパの大株主がダイ・ラマを支援している」というわさが携帯メールで全国に広がり、デモにまで拡大した。うそか本当か分からない話が口コミで広がっているうちは影響も知れているが、電子化してしまつた二十一世紀の「小道消息」は侮れない。（一笑）

## 上海・華東

**1 - 3月で発電能力1250万kW増加=使用量は13%増**

21日付の中国紙・上海証券報（A4面）によると、中国電力企業連合会は18日、2008年1 - 3月に全国の電力生産能力が新たに1246万400キロワット増えたと発表した。このうち、火力が1062万9100キロワット、水力が99万800キロワット、風力が74万1500キロワットだった。

同期の発電所建設投資総額は506億7500万元。石炭価格の高騰で、多くの電力会社は業績の下方修正を予測しているが、大手数社は西部地域で大規模の投資を展開しているという。

一方、1 - 3月の電力使用量は前年同期比13.04%増の8133億9800万キロワット時だった。（時事）

**ぜいたく品消費、世界3位に=低年齢化と贈答用が特徴**

21日付の上海紙・文匯報（2面）によると、中国は、ぜいたく品消費市場として世界第3位となり、高級ブランド販売額の12%を占めているという。中欧国際工商学院がこのほど開催したフォーラムで明らかになった。

この中で講演した中国経済体制改革研究会副会長の王徳培教授は、中国のぜいたく品消費の特徴として購買層の低年齢化を指摘。西側諸国では主要な購買層が40歳 - 70歳なのに対し、中国は20歳 - 40歳が主流だという。また、調査によると、中国の消費者の64%が、ぜいたく品を成功の証しだと考え、購入した品物のうち50%が仕事関係の贈答用と答えた。（時事）

**上海市元トップ、控訴せず**

【北京22日時事】中国誌・財経（電子版）は22日、上海市の大型汚職事件で、収賄罪などに問われ1審で懲役18年と財産没収30万元（約440万円）の有罪判決を受けた上海市元党委書記の陳良宇被告が、控訴しないと報じた。

同誌によると、控訴期限の22日午前零時までに、裁判所に対する陳被告からの控訴申請はなかった。判決確定により、2007年7月に逮捕された同被告の刑期は25年7月25日までとなるが、服役状況が良ければ16年7月25日までに減刑されるほか、重病と認められれば外部での治療を申請できるという。

**上海・重慶両市トップが経済連携強化確認**

22日付の上海紙・文匯報（1面）によると、上海を訪問中の薄熙来重慶市党委書記は21日、俞正声上海市党委書記と会談し、長江経済圏の中心都市として両市の経済連携を強化することを確認した。

この中で上海の俞書記は「発展過程にある重慶には、上海の経験がお役に立てると思う。上海の企業も、全国に展開してこそ前途がある」と強調。重慶の薄書記は「上海と重慶は長江という巨大な龍の頭と尻尾だ。上海が産業の受け入れ先として、中西部発展の集散地である重慶を選ぶよう要望する」と、上海企業の進出を要請した。（時事）

**上海実業、07年12月期は59%増益=自動車関連事業売却などで**

22日付の香港紙・信報（6面）によると、香港に上場する上海市政府系コングロマリット（複合企業）の上海実業がこのほど発表した2007年12月期決算で、純利益は20億香港ドルと前期比59.6%の大幅増加となった。大幅増益は主に自動車関連業務の売却によって1億5500万香港ドルの特別利益を計上したことや、水道や有料道路、医薬、商品関連の事業の好調によるものだった。同社は1株当たり0.43香港ドルの期末配当実施の予定。

また、13年間にわたって同社の会長を務めてきた蔡来興氏が、決算発表記者会見の席上で引退を表明した。同氏は引退の理由として、自らの年齢が中国の国有企業会長の一般的な引退年齢である60歳を大幅に上回っていることを挙げた。後任は現在は親会社である上実集団の会長である滕一龍氏。（時事）



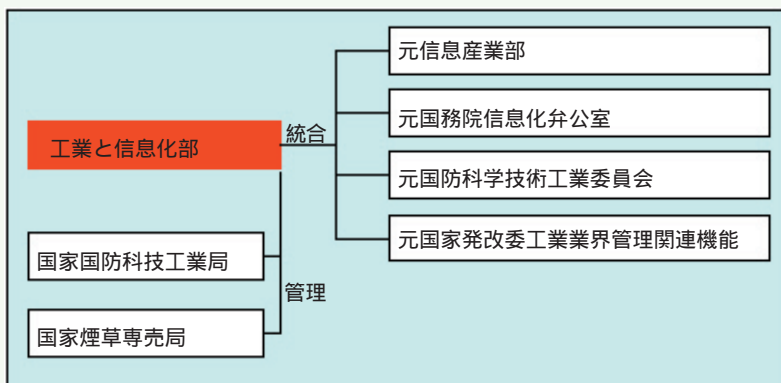
## (49) 中国情報通信産業の 政府管理機構の組織変化

野村総研(上海)咨询有限公司

### ◇ 情報産業部が「工業と信息化部」に統合

今年3月に開催された中国全国人民代表大会(全人代)で中央政府機構の組織改革が行われた。その中でも最も注目されたのは、従来の情報産業部と国防工業委員会など関連部署を統合し、新たに「工業と信息化部」が新設されたことである。

10年前、政治と経済の機能分離の先駆けとして、情報産業部が生まれた。この10年間、中国の情報通信産業は急速に成長し、携帯電話契約者数、インターネットユーザ数ともに世界最大クラスまでに成長してきた。しかし、情報通信産業の国際競争力という面ではまだ弱く、製品もローエンドの領域にとどまっている。一方、経済の柱として、国防工業と情報通信産業ともに産業構造の改革が必要と認識されており、この2つの産業をさらに発展させ、国際競争力を強化し、世界をリードする産業先進国になるため、工業と信息化部の設立に踏み切った。



### ◇ 通信業界の再編が加速される

中国六大通信キャリアの再編は数年前から話題になっているが、本格的に進展がなかったのは、通信業界の管理機構の多重性の問題と指摘されてきた。通信業界を管理するのは、情報産業部だけでなく、国務院、発展改革委員会にもそれぞれ通信業界にかかわる管理部署、政策策定部署を設けている。そのため、政策の統一性、一貫性が欠けているのである。

今回の「工業と信息化部」の設立により、情報通信産業の政策策定力が新部署に集中された。北京郵電大の専門家の予測では、期待する通信業界の再編は年内に実現する見通しである。

#### [通信業界の管理機構]

政府組織	通信産業に対する役割	今後
国務院信息化弁公室	総合政策策定、業界間調整	統合
情報産業部	技術標準の選定、市場参入ライセンス管理	統合
発展改革委員会	産業投資計画管理、経営規制策定	弱める
国有資本管理委員会	資本の価値管理	弱める

### ◇ 通信と放送の融合(三網融合)の実現はまだ時間がかかる

今回の中国政府組織改革でもう一つ期待された通信と放送の管理機構の統合は結局、実現しなかった。一時、放送産業のインフラ分野について先に統合するとの提案があったものの、「共産党の喉と舌(党の思想の宣伝のためにある)」といわれた放送事業は監督責任権の所属問題で、放送と通信の管理機構がどちらも譲らず、調整が難航している。これは共産党が放送事業に関する監督権利を開放しない限り、難しいと考えられる。

最近、IPTV、携帯テレビ放送などのサービス開始によって、通信と放送の壁を一般の人も感じるようになった。中央管理機構にも危機感があり、実際、全人代期間中にこの話題について集中的に質問を浴びている。IPTVと携帯テレビ放送の普及は統一した事業監督機関が不在のまま、非常にスローペースで進んでおり、国民から不満の声も聞こえる。今回、最初の中国政府組織改造の実際の効果のみを、来年の全人代では通信と放送の融合が改革対象になるだろう。

(野村総研(上海) 咨询有限公司 主任諮詢顧問 吉永欣栄)

## 上海錦江酒店、廉価ホテルを年内に最大80軒増設

22日付の香港経済日報（A8面）によると、香港に上場する中国ホテル運営大手の上海錦江国際酒店集団はこのほど、廉価ホテル「錦江之星」を年内に70 - 80軒増やす計画を明らかにした。合わせて約6億5000万元を投じる見込み。

同集団によれば、上海では四ツ星、五ツ星クラスのホテルが供給過剰に陥り、同集団が運営する星付きホテルの売上高も約1割落ち込んだ。今年も依然困難な状況が続くと予想しているが、廉価ホテル業務は好調なため、今後の売り上げをけん引すると判断した。（時事）

## 上海華誼、無水マレイン酸生産用反応器を開発＝国内最大の2万トン級

21日付の上海紙・解放日報（2面）によると、上海市当局系の化学メーカー、上海華誼集団は無水マレイン酸の生産に使われる2万トン級の大型酸化反応器（シェルアンドチューブ式）の開発に成功した。1台目が20日に完成した。同集団が独自に開発・実用化したもので、国内最大規模の酸化反応器となる。

同反応器の生産は、ドイツの化学設備メーカー数社に限られ、これまで中国は輸入に依存してきた。今回開発された反応器は輸入品の代替として期待される。

上海華誼はまた、製造原理を無水フタル酸やアクリル酸用の酸化反応器にも適用し、開発を実施。現在6万トン規模のアクリル酸用設備を作っているほか、5万トン規模の無水フタル酸用設備についても得意先から受注の意向が示されているという。（時事）

## 中国紹興市が都内で投資説明会＝農業分野への進出を呼び掛け

中国浙江省の紹興市人民政府は22日午後、都内のホテルで農業分野における投資説明会を開き、現地進出を検討している日本企業関係者に対して同市の投資環境や優遇策などを紹介した。

紹興市は長江（揚子江）の南と浙江省の北に位置し、人口約435万人。日本では紹興酒の産地としてよく知られている。説明会で紹興市の陳志慶農業局長は、日本式の醤油（しょうゆ）生産や花卉（かき）優良新品種導入など同市が掲げている28の重点プロジェクトを具体的に説明し、日本企業の投資を呼び掛けた。

中国の伝統的な醤油は色が濃く、用途が限られている。これに対し、日本の醤油は色が比較的薄く、スナック食品や水産加工にも使える。紹興市関係者によれば、日本から生産技術や資金などの面での協力を期待しているという。また、廖巻清・副市長は「杭州空港から車で40分の立地の良さを生かして、日本との関係をさらに深めていく」と語った。

この日の説明会に出席した日本国際貿易促進協会の笠井理事長は中国製ギョーザ事件などを念頭に、「中国製品をめぐるバッシングはある半面、厳しい指摘は現在の中国の急速な発展も表している。日中双方が協力して問題を解決し、より良い関係を築いていく必要がある」と強調した。

## 山東海化が興和でカーバイド生産＝年20万トン規模 - 内モンゴル

19日付の中国紙・中国証券報（C95面）によると、深セン証取に上場する基礎化学原料メーカーの山東海化股フェン有限公司（本社山東省）は内モンゴル自治区興和県でポリ塩化ビニール（PVC）の原料であるカーバイドを共同生産する方針だ。年産20万トン規模で、約2億元を投じる。

受け皿となる「内モンゴル海化辰興化工有限公司」（資本金5000万元）に66%出資する。残りは地元の辰東化工有限公司と万達石材有限公司の2社が現金と生産関連資産による出資を行う。

一方、山東海化の2007年業績は、売り上げが前年比2.6%増の86億0539万元、純利益が同15.8%増の3億4273万元の増収増益となった。（時事）

## 華潤雪花、三河でビール生産＝年40万トン規模 - 河北省

21日付の広東省紙21世紀経済報道（19面）や廊坊日報（電子版）によると、中国ビール大手の華潤雪花はこのほど、河北省三河市の燕郊開発区に設けた新工場が完工し稼働したことを明らかにした。総投資額は6億元。年産は40万トン規模だが、最終的には60万トンまで拡充する方針という。

華潤雪花はこれにより、北京市やその周辺の天津市、河北省に4工場を確保。年産を合計120万トンに引き上げ、北京市場の攻略に注力する。（時事）

## 延長石油、興平で合成アンモニアなど生産 = 陝西省

21日付の中国紙・中国証券報（B5面）や科技日報（電子版）によると中国石油大手の陝西延長石油集団（本社陝西省延安市）は同省興平市に工場を設け、石炭を原料に合成アンモニアなどを生産する。工場建設が18日に始まった。

総投資額は34億6700万元で工期は3年の予定。全面稼働後の年産規模は合成アンモニアやメタノール、純炭酸ソーダがそれぞれ30万トン。塩化アンモニウムも年32万4000トン生産する。

同集団は多角化経営の一環として化学事業を強化している。深セン証取の中小企業ボードに上場する陝西興化化学股フェン有限公司が傘下企業。（時事）

## 中孚実業がアルミ箔生産 = 年4万トン規模 - 河南省

22日付の中国紙・中国証券報（B1面、D121面）によると、上海証取に上場する電解アルミメーカーの河南中孚実業股フェン有限公司（本社河南省鞏義市）は、同省林州市にある子会社の林豊（金へんに呂）電有限公司の設備を増設し、エアコン向けのアルミ箔を生産する方針だ。年産は4万トン規模で、工期は2年。総投資額7億8000万元は、銀行からの融資などで賄う。川下のアルミ加工部門を強化することで、収益力を高める狙いがある。22日、公告で明らかにした。

中孚実業はまた、地元で年産30万トン規模のアルミ合金板材工場を新設する。総投資額は33億8000万元。必要な資金は大株主に新株を発行し調達するという。（時事）



## 動物虐待事件での最長刑期更新

### シカ殺害に懲役6月 - 香港

犬や猫を殺すのは香港では立派な犯罪。お隣の広東省とは違い犬や猫を鍋物にして食べたりしたら、刑務所行きになりかねない。中国への復帰から10年余りが経過した現在でも、厳しい動物保護法令が生きていることを裏付けるような判決が21日、香港の裁判所で下された。

22日付の香港経済日報（A18面）によると、香港西部・ランタオ島の貝澳海岸で昨年12月に野生のホエジカをスコップで殴り殺した疑いで逮捕された46歳の男性被告に言い渡されたのは、懲役6月の実刑判決。香港の裁判所が動物虐待事件について下した判決としては最も重いものとなった。これまでの判例では、同様の罪に対する刑罰は懲役2、3週間程度という。

酒に酔った勢いで犯行であり、犯行後に被告は禁酒するなど悔い改める姿勢を示しているとして、被告側の弁護士は減刑を主張。これに対し、裁判官は「シカから威嚇や迷惑を受けた状況ではなかったにもかかわらず、殺し方は残忍。香港の希少野生動物を殺した罪は重い」と判断し、本来なら懲役8月が適当だと指摘した。これが6月となった背景には、「被告はお年寄り訪問などのボランティア活動に熱心」との手紙が居住地の区議会議員から裁判所に寄せられたことなどがあつた。

香港動物愛護協会の広報担当者は判決について、「これまでになく重いもの。犬や猫などのペットだけでなく、野生動物にも保護が及んでいることを市民に認識させることになり、妥当だ」との見方を示した。（時事）

## 永安林業が中密度繊維板増産 = 年21万立方メートル - 福建省

22日付の中国紙・中国証券報（B2面、D132面）によると、深セン証券取引所に上場する木材加工会社、永安林業股フェン有限公司（本社福建省永安市）は需要増に対応し、地元で植林と中密度繊維板事業を強化する方針だ。総投資額は5億7000万元で、銀行からの融資などで賄う。22日、公告で明らかにした。

中密度繊維板の設備増設には、3億5000万元を投じる。建設工期は2年で、増産分は年21万立方メートル。これにより中密度繊維板の年産は、約35万立方メートルに拡大する。

また原料確保のため、4年かけて新たに16万ムー（1ムー = 約6.7アール）のユーカリ植林を行う。投資額は2億2000万元と見込む。（時事）

## 江蘇省・蘇州

## 今年後半めどに銀行引受手形の書式統一へ = 長江デルタの江蘇、浙江、上海

21日付の中国紙・東方早報（B4面）によると、長江デルタ地区の江蘇省、浙江省、上海市の金融当局者会合が20日、江蘇省南京市で行われ、地区内の金融協調体制整備の一環として、2008年後半をめどに銀行引受手形（銀行匯票）の書式の統一を図る見通しとなった。

上海では07年11月に、外資系を含めた29の商業銀行が同じ書式の手形を導入している。経済的な結び付きが強い2省・1市で手形の書式が統一されれば、決済業務の効率化につながると期待される。（時事）

## シルクの呉江絲 が石油採掘分野に参入 = 江蘇省

18日付の中国紙・中国証券報（D71面）によると、深セン証券取引所に上場するシルク加工会社、呉江絲（糸へんに周）股フェン有限公司（本社江蘇省呉江市）は経営多角化の一環として、吉林省松原市でオイルサンド層の採掘事業を行う方針だ。これに伴い、採掘権を保有する華都石油開発有限公司の株式90%を買い取り、事業を本格化する。所要額は1億元。関係者がこのほど合意した。

このオイルサンド層の地表面積は約7.7平方キロメートルで、原油の推定埋蔵量は278万5700トンと見込む。（時事）

## 日本生命、江蘇省で支店設立認可 = 中国合弁2カ所目

日本生命保険は22日、中国での合弁生保「広電日生人壽保險」（本社上海市）が、江蘇省で支店の設立準備認可を取得したと発表した。半年以内に南京市に開設する。昨年5月に開業した浙江省杭州市に続き2カ所目の支店で、江蘇省に進出するのは日系の保険会社として初めて。

## 南京市がソフトウェア産業誘致の投資説明会 = 情報サービスなどで日本企業の進出呼び掛け

中国の南京市人民政府は22日午後、都内のホテルで第12回日中情報サービス産業懇談会および南京市ソフトウェア産業投資環境に関する合同説明会を開催し、趙曉江・副市長や中国ソフトウェア産業協会の陳冲理事長らがソフトウェア、情報サービス両産業の日本側企業関係者に現地進出や投資を訴えた。今回の投資説明会は、「中国ソフトウェア著名都市」の構築を目指す南京市が同市のソフトウェア産業の日本における影響力拡大と知名度の向上を狙って開いた。

昨年9月に東京で開催された第11回日中情報サービス産業懇談会では、今年の第12回情報サービス産業懇談会を南京で開くことを決めたが、この日の投資説明会は同懇談会の準備状況を紹介する場も兼ねた。9月に開催される第12回情報サービス産業懇談会に合わせて、第4回中国国際ソフトウェア製品博覧会が南京で開かれる予定で、南京市の関係者は日本企業に同博覧会への積極的な出展も呼び掛けた。

投資説明会では、南京市のソフトウェア管理弁公室責任者が同市のソフトウェア産業投資環境について詳しく説明。また、現地に進出してビジネスで成功を収めている富士通グループ関連会社の幹部は、南京市と江蘇省による投資優遇策をはじめ、人件費が北京や上海などに比べると安く、良質なIT人材が豊富なことなどを紹介した。

## 中国・経済

**三菱商事と野村総研、中国でITサービスを共同展開**

三菱商事と野村総合研究所は22日、中国でIT（情報技術）コンサルティングやシステム設計事業を共同展開すると発表した。月内に持ち株会社（三菱商事51%、野村総研49%）を日本に設立し、三菱商事が上海市に保有するITコンサル会社「上海菱威深信息技术有限公司」を傘下の子会社にする予定。

中国で幅広いビジネスを展開する三菱商事と、北京、上海、香港に拠点を置いてITソリューション事業を展開する野村総研の強みを生かして、成長が見込まれる中国市場での事業基盤を強化する。

**中国の物価上昇率、今年下半期には5%に低下＝国家発展改革委幹部**

【北京22日ロイターES＝時事】中国国家発展改革委員会（NDRC）マクロ経済研究院の陳東（王へんに其）副院長は22日、21世紀ビジネス・ヘラルド紙に対し、輸入物価が安定的に推移すれば、中国の消費者物価上昇率は第2・四半期には7%、今年下半期には5%に低下するとの見方を示した。2月の上昇率は8.7%だった。

同副院長は、政府にとってインフレ抑制は引き続き今年の優先課題だと指摘。一方で、世界的な成長減速を受けて、国内成長に急ブレーキが掛かる恐れもあると警告し、「インフレ抑制と成長減速回避の均衡点を見いだす必要がある」と述べた。人民元相場については、上昇ペースを鈍化させるべきだと語った。

**3月の中国原油輸入、過去最高の1730万トン**

【北京22日ロイターES＝時事】中国税関総署は22日、3月の原油輸入量が前年同月比24.8%増の1730万トン（日量407万バレル）に達し、過去最高水準になったと発表した。これは、先に示された暫定統計の内容とほぼ同じ。ディーゼル油輸入量は、455.6%増の49万4192トンとなった。

**中国の証券取引印紙税率、引き下げも＝元全人代副委員長の成思危氏が見通し**

【香港22日時事】22日付の香港各紙によると、中国全国人民代表大会（全人代＝国会）の元常務副委員長でエコノミストの成思危氏は21日、香港の大学で講演した際、中国政府が証券取引印紙税の税率を引き下げる、もしくは、売買の双方に課している同印紙税をどちらか片方への課税に改めるといった株価でこ入れ策を打ち出す可能性があると言った。

印紙税は昨年5月、0.1%から0.3%に引き上げられ、株価の急落を招いている。

香港各紙も、中国政府が20日発表した非流通株の売却制限措置について、本土の株式市場に対するこ入れの効果はなかったとした上で、印紙税率引き下げなどの追加措置が取られるだろうとする市場関係者の見通しを伝えた。

22日付のサウス・チャイナ・モーニング・ポスト紙によると、中国政府で金融政策を担当する王岐山副首相は先週、株価対策に関して関係当局者や業界関係者と協議したという。

**金融引き締め堅持など主要任務5項目＝中国人民銀総裁**

中国人民銀行（中央銀行）の周小川総裁は22日、「国内外の経済情勢とマクロコントロール任務の要求に基づき、次の5項目の主要活動を遂行しなければならない」と述べた。

1. 金融引き締め政策を堅持し、通貨供給量と貸し出しの過度の増加を制御し、農業、サービス業、消費などに対する貸し出しへの支持を強める。
2. 金融体制改革を加速し、中国農業銀行の株式制改革と国家開発銀行の改革を推進する。
3. 外国為替管理体制を深化させ、徐々に資本項目を兌換（だかん）できるようにし、国際収支を改善する総合的な措置を取る。
4. 金融サービス水準を高め、五輪の金融サービス活動が順調にいくよう確保する。
5. 廉潔な政治を引き続き徹底し、法に基づく行政執行を堅持する。（北京時事）

## 電力用石炭備蓄、1カ月半で12%減=7日分以下の地方も

【北京22日時事】中国国家電力監督管理委員会は22日、電力用石炭の備蓄量が20日現在で4669万トンとなり、3月初めの5300万トンと比べて12%減少していることを明らかにした。3月初めに全国平均で15日分あった備蓄量が12日分になり、河北省、安徽省、重慶市などでは7日分を下回っているという。

中国では今年1、2月に中南部を襲った大雪の影響で、石炭備蓄量が急激に下がった。政府の集中的な輸送措置で一時は緩和したが、3月に入ってから再び供給不足の状態が続いているという。

記者会見した同委員会の王野平・副主席は「昨年以來、石炭の価格が上昇を続け、とくに電力用の上げ幅が大きい。電力料金の調整は消費者物価に与える影響も大きいので、電力企業や利用者の受け入れ能力、市場の需要などさまざまな要因を考慮している」と述べた。

## ハウレンソウなどの価格急上昇

21日の新華社電は中国全国で食用油、水産品、肉類、卵、果物などの価格は安定しているものの、野菜が一部都市で値上がりしていると報じた。

悪天候の影響で供給量が減少したことが原因。河南省新郷産のハウレンソウが40%、山東省日照産のナスが33.33%、同省棗庄産のハウレンソウが50%それぞれ値上がりしている。(時事)

## 省エネ型セントラルエアコンを開発

22日の新華社電によると、中国河北省の廊坊宏田制冷設備有限公司が開発した「直流蒸発式セントラルエアコンシステム」がこのほど、同省科学技術庁の専門家グループによる審査を通過した。

同システムは水を冷却剤とし、圧縮機は使用しない。消費電力は従来のセントラルエアコンの5分の1に抑えられるという。専門家は「省エネ効果が高いほか、空気を清潔に保ち、エアコン病を引き起こさないなどの優れた特徴を持つ」と指摘した。(時事)

## 自動車

## バスの金龍汽車、07年増収増益=08年の販売目標6万台 - 福建省

21日付の福建省紙・廈門商報(電子版)によると、中国バス大手の金龍汽車股フェン有限公司(本社同省アモイ市)が18日発表した2007年の業績は増収増益となった。売り上げは前年比25.2%増の124億4200万元で、利益は同69.1%増の2億7300万元となった。

バス全体の販売台数は前年より31.1%伸び、5万台の大台に乗せた。主力の中大型車種の販売が引き続き好調で、国内シェアは26.3%だった。また、海外での販売も3.5倍の1万5569台と大きく伸びた。

同社は08年の目標を、販売台数6万1800台、売り上げ140億元に設定している。(時事)

## 凌雲工業、南京で自動車部品生産=長安福特馬自達に納入 - 江蘇省

18日付の中国紙・中国証券報(D29面)によると、上海証取に上場する自動車部品メーカー、凌雲工業股フェン有限公司(本社河北省)は江蘇省南京市の江寧經濟技術開發区に工場を設け、自動車ドアの窓枠などを生産する方針だ。製品は主に米フォード系の長安福特馬自達汽車有限公司に納入する見込み。18日、公告で明らかにした。

凌雲工業はまた、湖北省武漢市で自動車用バンパーやドアの窓枠を生産する。受け皿となる「凌雲工業股フェン武漢有限公司」(資本金3000万元)は単独で設立する。

一方、凌雲工業の2007年業績は、売り上げが前年比29.2%増の16億9280万元、純利益が同24%増の1億2917万元の増収増益となった。(時事)

## 欧米企業動静

**家具のイケア、天津進出へ**

22日付の中国英字紙・チャイナ・デーリー（14面）によると、スウェーデンの家具小売りチェーン・イケアのイアン・ダフィーアジア・太平洋地区総裁は、中国天津市東麗区に店舗を開くことを明らかにした。売り場面積は60万平方メートル、投資総額は6000万ドルに上る見込み。今夏の着工を計画している。

イアン総裁は「天津は中国で最も急成長している都市の一つ。天津店のオープンはいケアにとって素晴らしいビジネスチャンスとなるだろう」と述べた。（時事）

## 中国・一般

**中仏、特使往来で関係修復へ＝ダライ・ラマ名誉市民には反発 - 中国外務省**

【北京22日時事】中国外務省の姜瑜副報道局長は22日の定例会見で、趙進軍元駐仏大使が胡錦濤国家主席の特使として18日から22日までパリを訪れ、サルコジ仏大統領と会談、胡主席の親書を手渡したことを明らかにした。

仏側からも同大統領の親書を携えたラファラン元首相が23日に訪中し、その後レビット外交顧問も北京を訪れる予定。特使と親書の交換を通じ、パリの聖火リレー妨害などをめぐって悪化した中仏関係の修復努力が本格化しそうだ。

姜副局長によると、サルコジ大統領は趙元大使との会談で「対中関係を極めて重視しており、台湾・チベット問題で『1つの中国』政策を堅持する」と言明し、北京五輪の成功を願うと語った。

一方パリ市議会がチベット仏教最高指導者ダライ・ラマ14世を「名誉市民」としたことに対し、同副局長は「中国内政への乱暴な干渉で、中仏関係を著しく傷つけるものだ」として「強い不満と断固たる反対」を表明。パリの聖火リレー混乱にも言及し、「ダライとチベット独立分子の気炎を助長することになる」と批判した。

また、仏小売り大手カルフルを標的に各地で発生した反仏デモについては「理性的で秩序ある愛国心の発露」とする一方、「中仏関係の大局に配慮し、政府は（拡大阻止の）誘導措置を取った」と説明。仏側にも「中国民衆の合理的な訴えに前向きに反応してほしい」と促した。

**ダライ・ラマとの会談で米批判**

【北京22日時事】中国外務省の姜瑜副報道局長は22日の定例記者会見で、ドブリャンスキー米国務次官（チベット問題担当特使）がチベット仏教最高指導者ダライ・ラマ14世と会談したことについて、「中国の内政に干渉する無責任で誤った行為だ」と批判し、米側に厳重な申し入れを行ったと述べた。

同副局長は「米側はラサ暴動の暴徒を非難せず、中国政府に矛先を向けている。その下心はどこにあるのか問いたい」と強い不満を表明した。

**聖火、豪州に到着＝五輪聖火リレー**

【シドニー23日時事】北京五輪の聖火は23日朝、インドネシアからオーストラリアの首都キャンベラに到着した。聖火リレーは24日午前、競泳男子金メダリストのイアン・ソープ氏ら80人の走者により、市中心部で約3時間かけて行われる。

リレーのコースは警備上の理由で、当初の20キロから16キロに短縮された。ラッド首相は、豪州の警察が聖火を警備し、中国政府からの警備担当者派遣は必要ないとの考えを示している。

一方、当日は豪州駐在のチベット人数百人がキャンベラで集会を計画。これに対し、中国政府支持の中国人留学生らも数千人が集まる予定で、両グループの衝突が懸念されている。

**長野で「平和的抗議」＝24日に来日、聖火妨害せず - 国境なき記者団**

【パリ22日時事】中国の人権問題への抗議を続けている国際ジャーナリスト団体「国境なき記者団」（本部・パリ）のロバール・メナール事務局長は、26日の長野での北京五輪の聖火リレーに合わせて「平和的な抗議行動」を行うため24日から日本を訪れる。

国境なき記者団の担当者は22日、長野での抗議行動について時事通信に対し「あくまで平和的なもので、聖火リレー妨害など考えていない」と強調。また「日本への入国は問題ないだろう。日本は民主的集会を認める国であることを示す必要がある」と述べた。

同事務局長は長野入りに先立ち、25日に東京都内で記者会見する。

国境なき記者団は3月24日、ギリシャのオリンピアでの聖火式を妨害。4月7日にはパリで聖火リレー妨害に加わった。

## 北朝鮮外相、26日から訪中

【北京22日時事】中国外務省の姜瑜副報道局長は22日の定例会見で、北朝鮮の朴宜春外相が26～29日に中国を訪問すると発表した。韓国の李明博政権発足を意識し、中国との伝統的友好関係を確認するとともに、核問題をめぐる6カ国協議に関しても意見交換するとみられる。

金正日総書記の早期訪中が話し合われる可能性もあるが、姜副局長は「今のところ（総書記訪中に関する）情報はなし」と述べた。

## 北朝鮮空軍司令官と会談 = 中国国防相

【北京22日時事】新華社電によると、中国の梁光烈国防相は22日、北京市内で朝鮮人民軍の李炳哲空軍司令官らと会談した。李空軍司令官は「朝中友好を継承し、発展させる方針は終始不変だ。朝鮮人民軍は、空軍をはじめ中国軍との友好関係発展を極めて重視している」と強調した。

これに対して梁国防相は「地域の平和・安定に貢献するため、相互に協調を強め、両軍交流のメカニズムを構築していきたい」などと語った。

中朝間では、北朝鮮の朴宜春外相が26日から訪中することが発表されている。

## 武器積む中国船、アンゴラへ = ジンバブエとの取引に批判

【ロンドン22日時事】南アフリカ共和国からの報道によると、同国ダーバンに一時停泊していた中国船がアンゴラに向かったことが22日明らかになった。この船にはジンバブエ向けの武器が積まれているという。

ダーバンの仲介業者がAFP通信に語ったところによれば、船はアンゴラの首都ルアンダに向けて航行中で、総量77トンに上る弾薬やロケット弾、迫撃砲などが積載されている。

内陸国のジンバブエでは3月末の大統領選以降混乱が続いていることから、武器が反与党勢力などへの弾圧に使用される恐れが指摘され、周辺国で入港拒否の動きが広がっていた。

報道によると、中国外務省スポークスマンは、輸送契約は選挙前に結ばれたもので、「通常の通商だ」と強調している。

## 「北京人権フォーラム」が開幕

22日付の北京青年報（A1面）によると、国連の世界人権宣言採択60周年を記念して、北京市で21日、「北京人権フォーラム」が開幕した。32の国・国際組織の代表約110人が参加する。

中国國務院新聞弁公室の王晨主任は開幕式で「新中国の成立以降の半世紀余り、とりわけ改革開放政策導入からの30年間、中国の人権は飛躍的な発展を遂げた」と述べ、「中国は一貫して積極的に責任ある態度で国連の人権機関の活動に参加し、世界各国人民の人権擁護のために努力してきた」と主張した。（時事）

## 「五・四運動」記念日の半休は28歳まで

22日付の人民日報（1面）によると、中国國務院の規定で「14歳以上の青年を半日休暇とする」と定められていた「青年節」（5月4日）に、適用年齢の上限が設けられた。半日休暇が適用されるのは14 - 28歳。対象者は3億人余とみられる。青年節は1919年の反日愛国運動「五・四運動」の記念日。（時事）

## カルフル中国のサイトがサービス停止

22日付の新京報（A06面）は、仏小売り大手カルフルの中国公式サイトが21日からサービスを停止していると報じた。カルフル中国の陳波広報担当経理は「システムのメンテナンスとバージョンアップのため」と説明している。

同サイトは、カルフル不買運動に賛同するハッカーに攻撃されたとの報道もあるが、陳経理はハッカー攻撃には触れず、「バージョンアップが完了すれば復旧すると述べた。具体的時期は明らかにしなかった。（時事）

## 警官隊の発砲で2人死亡か=企業の土地買収めぐりトラブル

【香港22日時事】香港紙・明報は22日、消息筋の話として、中国雲南省の麻栗坡県で20日、鉦山会社による土地買収をめぐるトラブルから、住民と警官隊が衝突し、警官の発砲で住民2人が死亡、20人以上が負傷する事件があったと伝えた。

立ち退きの補償内容に不満を持った約100人の住民と鉦山会社社員の間で衝突が起き、警官隊が出動。住民側が棒などで警官を襲ったため、警官側が発砲した。警官隊も5人がけがを負ったという。

中国では近年、地方当局や企業による強引な土地収用に起因する騒動が多発している。

## 胃洗浄液からメタミドホス=高砂市の中国ギョーザ被害者父子 - 兵庫県警

中国製冷凍ギョーザ中毒事件で、兵庫県高砂市に住む被害者の胃の洗浄液から、有機リン系殺虫剤成分「メタミドホス」が検出されたことが22日、兵庫県警捜査1課の調べで分かった。

同課によると、被害者の夫婦と長男のうち妻を除く2人が胃を洗浄。夫（52）、長男（18）の洗浄液からはそれぞれ、摂取しても健康に被害がない基準値の約4倍に当たる52ppm、約8倍に当たる103ppmの濃度のメタミドホスが検出された。

同課は「全部でどれだけメタミドホスが混入していたかは現時点で推定できないが、日本で混入した可能性は極めて低いと言える」としている。

千葉市の母子が食べて中毒を起こしたものと同一袋にあった未調理のギョーザの皮と具からは、最大で2万ppm近くのメタミドホスが検出されている。

## PCI元社長ら出頭要請=1億2千万円不正支出 - 特別背任容疑・東京地検

国発注の中国遺棄化学兵器事業をめぐる不正支出事件で、東京地検特捜部は大手建設コンサルタント「パシフィックコンサルタンツインターナショナル」（PCI東京多摩市）の元社長（71）と当時の副社長（66）ら3人に対し、23日に出頭するよう要請した。業務委託費名目で同社に計約1億2000万円を不正支出させた疑いが持たれており、同日中に特別背任容疑で取り調べを始めるとみられる。

また、PCIが人件費を国に過大請求していた疑いも浮上。特捜部は詐欺容疑での立件も視野に捜査を進めるとみられる。

関係者によると、元社長は2004年7月、側近だった当時のPCI副社長らと共に共謀。管理業務の一部について、関連会社「パシフィックプログラムマネジメント」（PPM、千代田区）を介在させることを決定した。

04年度と05年度、PPMは計約2億7000万円を再委託を受け、下請け4社に計約1億5000万円を丸投げ。元社長が当時代表だったPPMに計約1億2000万円の利益を計上させ、PCIに損害を与えたとされる。

特捜部は昨年10月、同社など関係先を自宅搜索。押収した資料を分析するとともに、元社長らから事情を聴くなど捜査を進めていた。

元社長は任意段階の調べに対し、大筋で事実関係を認める一方、「グループ会社間で利益を移転しただけで、特別背任には当たらない」と主張したという。

処理事業は、グループ会社「遺棄化学兵器処理機構」（港区）が04年度から一括委託を受け、06年度までの受注額は約230億円に上った。機構からPCIの共同企業体には管理業務が委託されていた。

### 3月の消費者物価、4.2%上昇 = 香港

【香港22日時事】香港政府が22日発表した3月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比4.2%上昇した。上昇率は2月(6.3%)より下がった。1-3月に実施された不動産税減免の影響を除く実質ベースでは5.3%の上昇だった。

分野別で3月に上昇したのは食費(上昇率17.2%)光熱費(同7.1%)外食(同5.9%)雑貨(同5.5%)、衣類・靴類(同3.0%)、交通費(同2.0%)、住宅費(同1.9%)、各種サービス(同1.4%)、たばこ・酒類(同0.4%)。一方、耐久消費財は3.5%低下した。

政府スポークスマンはここ数カ月のインフレ圧力の高まりは主に世界的な食品価格の上昇が原因と指摘。その上で「今後も物価動向は食品価格に左右されるが、減税措置や労働生産性の改善などがインフレ圧力を緩和する」と述べた。

## 台湾

### 中国事務所設置を計画 = 台北県知事

【台北22日時事】台湾の周錫(偉のニンベンを王ヘンに)台北県長(知事)は22日、中国大陸に県事務所を設置する構想を表明した。実現すれば台湾の自治体で初めてとなる。

また周県長は、中国からの投資呼び込みに改めて意欲を示し、5月から6月に訪中する計画も明らかにした。

対中経済交流の拡大を目指す馬英九新政権の発足をにらみ、台湾の政財界で两岸(中台)関係改善の動きが加速している。

## Japan/World Today

### 3月期決算、下方修正相次ぐ = 東証1部で121社、足元業績が悪化 - 時事調査

これから本格化する上場企業の2008年3月期(前期)決算発表を前に、業績予想を下方修正する動きが相次いでいる。時事通信社が22日集計したところ、2月末以降に連結経常利益見通しを減額したのは121社に上った。米金融不安の影響による円高や株安の進行、原材料高によるコスト増加などに伴い、足元で企業業績が悪化していることが浮き彫りになった。

集計対象は東証1部で3月を決算期とし、前期と比較可能な1192社(金融を除く)。全社が07年4-12月期(第3四半期)開示を終えた2月末の見通しと比較した。昨年のこの時期には上方修正と下方修正がほぼ同数だったが、今年は下方が8割近くを占める。連結経常利益の増益率予想は2月末時点の6.3%から4.2%まで縮小した。

素材産業では、想定を超える原材料高に製品値上げが追いつかない企業が目立つ。新日本製鉄、王子製紙では原料や燃料の価格上昇が響き、住友化学では円高とナフサ高騰が収益を圧迫した。

事業環境の変化による特別損失計上も相次いだ。日立製作所はテレビ事業のリストラ費用などで最終損益が赤字に転落する見通しとなった。エーザイは、米製薬会社買収の関連費用を一括償却するため、経常利益で1000億円を超す下方修正を実施。CSKホールディングスは証券子会社の不振や証券システムの計画見直しで大幅な減益となった。

昨年度業績の急激な悪化を受け、市場関係者の間では、09年3月期(今期)は7期ぶりに減益になるとの観測が広がっている。

## 人事・訃報

### サンワテクノス社長に山本常務が昇格 = 小林社長は相談役に - 6月27日付

山本 勢氏(やまもと・せい)中部工業大(現中部大)卒。73年サンワテクノス入社、02年取締役、04年4月常務。56歳。愛知県出身。

小林義行社長は相談役に。6月27日就任。

### 日産化学工業社長に木下常務＝藤本社長は会長に - 6月27日付

木下 小次郎氏 (きのした・こじろう) 東大農卒。77年日産化学工業入社、02年取締役、06年6月常務。60歳。長崎県出身。

藤本修一郎社長は会長に。6月27日就任。

### 綜研化学社長に大岡専務が昇格 (6月25日)

社長 (専務) 大岡実 会長 (社長) 中島幹 副社長 (常務) 川瀬進 同 (常務) 日向芳明

### 飯泉忠男氏死去 (元東日本銀行取締役)

飯泉 忠男氏 (いひずみ・ただお = 元東日本銀行取締役) 19日午前6時15分、急性肺炎のため千葉県柏市の病院で死去、76歳。茨城県つくば市出身。葬儀は25日午前10時から柏市高田497の聖徳寺で。喪主は長男宏 (ひろし) 氏。

### 渡具知武宏氏死去 (前琉球新報社東京支社長)

渡具知 武宏氏 (とぐち・たけひろ = 前琉球新報社東京支社長) 22日午前8時28分、沖縄県南風原町の病院で死去、57歳。那覇市出身。葬儀は24日午後2時から那覇市銘苅3の22のサンレーメモリアルホール那覇北紫雲閣で。喪主は妻康江 (やすえ) さん。

## マーケット情報

## アジア通貨クロスレート (時事通信参考値)

22日17時 JST 作成

	JPY	USD	EUR	SGD	MYR	THB	PHP	IDR	VND	INR	KRW	HKD	TWD	CNY
日本円 1JPY=	-	0.00970	0.00611	0.01310	0.03047	0.30515	0.40754	89.0817	156.220	0.38718	9.68777	0.07558	0.29353	0.06776
米ドル 1USD=	103.130	-	0.62964	1.35140	3.14250	31.4700	42.0300	9187.00	16111.0	39.9300	999.100	7.79500	30.2720	6.98850
ユーロ 1EUR=	163.791	1.58820	-	2.14629	4.99092	49.9807	66.7520	14590.8	25587.5	63.4168	1586.77	12.3800	48.0780	11.0991
Sドル 1SGD=	76.3135	0.73997	0.46592	-	2.32537	23.2870	31.1011	6798.14	11921.7	29.5471	739.307	5.76809	22.4005	5.17130
リンギ 1MYR=	32.8178	0.31822	0.20036	0.43004	-	10.0143	13.3747	2923.47	5126.81	12.7064	317.932	2.48051	9.63309	2.22387
バーツ 1THB=	3.27709	0.03178	0.02001	0.04294	0.09986	-	1.33556	291.929	511.948	1.26883	31.7477	0.24770	0.96193	0.22207
ペソ 1PHP=	2.45372	0.02379	0.01498	0.03215	0.07477	0.74875	-	218.582	383.321	0.95004	23.7711	0.18546	0.72025	0.16627
ルピア 1IDR=	0.01123	0.00011	0.00007	0.00015	0.00034	0.00343	0.00457	-	1.75367	0.00435	0.10875	0.00085	0.00330	0.00076
ドン 1VND=	0.00640	0.00006	0.00004	0.00008	0.00020	0.00195	0.00261	0.57023	-	0.00248	0.06201	0.00048	0.00188	0.00043
ルピー 1INR=	2.58277	0.02504	0.01577	0.03384	0.07870	0.78813	1.05259	230.078	403.481	-	25.0213	0.19522	0.75813	0.17502
ウォン 1KRW=	0.10322	0.00100	0.00063	0.00135	0.00315	0.03150	0.04207	9.19528	16.1255	0.03997	-	0.00780	0.03030	0.00699
香港\$ 1HKD=	13.2303	0.12829	0.08078	0.17337	0.40314	4.03720	5.39192	1178.58	2066.84	5.12251	128.172	-	3.88352	0.89654
台湾\$ 1TWD=	3.40678	0.03303	0.02080	0.04464	0.10381	1.03957	1.38841	303.482	532.208	1.31904	33.0041	0.25750	-	0.23086
人民元 1CNY=	14.7571	0.14309	0.09010	0.19337	0.44967	4.50311	6.01417	1314.59	2305.36	5.71367	142.963	1.11540	4.33169	-

本表は、インタバンク市場における取引データを基に時事通信が作成した参考値です。内容には正確を期していますが、本レートを利用した取引でお客様に不利益が生じましても、当社は一切の責任を負いかねます。

## 三菱東京UFJ銀行アジア通貨レート(2008/4/22)

## ◆本日の動き

対米ドル	OPEN	RANGE	CLOSE	中銀参考	主要金利	当地株式	前日比
韓国ウォン	993.0	992.3 ~ 998.0	997.2	993.6	4.9800	1787.49	-12.99
台湾ドル	30.340	30.235 ~ 30.360	30.288	-	2.1100	9037.25	-46.07
香港ドル	7.7940	7.7940 ~ 7.7960	7.7953	-	2.040000	24939.15	+217.48
フィリピン・ペソ	41.850	41.850 ~ 41.940	41.940	41.918	5.19	2855.75	-35.17
シンガポール・ドル	1.3526	1.3508 ~ 1.3529	1.3520	-	1.2031	3187.12	+16.03
タイ・バーツ	31.500	31.480 ~ 31.500	31.490	31.524	3.2500	845.79	+3.81

## ◆本日のその他の中銀参考値

中国中銀参考相場	6.9912
ベトナム中銀参考相場	15958

## ◆その他の本日東京17時時点の実勢値

中国人民元	6.9888	マレーシア・リングギット	3.1385
インドネシア・ルピア	9185	インド・ルピー	39.9460

## ◆前営業日の動き

中国人民元	7.0007	6.9980 ~ 7.0025	7.0000	-	2.8000	3270.77	+23.33
マレーシア・リングギット	3.1450	3.1410 ~ 3.1500	3.1415	-	3.6100	1280.00	+12.35
インドネシア・ルピア	9195	9187 ~ 9195	9192	-	9.0000	2335.89	-13.38
インド・ルピー	39.8650	39.8200 ~ 39.9800	39.9775	39.8900	6.1250	16739.33	+258.13

注)【為替レート】香港、シンガポール、タイ：東京時間 9 時 - 17 時のオフショア市場の取引。その他：地場市場の取引。【中銀参考】韓国・タイ：前営業日の銀行間市場取引加重平均。中国：当日の外貨取引所発表対米ドル仲値。フィリピン：当日の銀行間市場取引加重平均。タイ：前営業日の銀行間市場取引加重平均。中国：当日の外貨取引所発表対米ドル仲値。フィリピン：当日の銀行間市場取引加重平均。インド：現地正午の市場実勢。【主要金利】香港、シンガポール、マレーシア：銀行間 3 ヶ月物金利。中国：1 週間物金利。タイ：前営業日の銀行間市場取引加重平均。中国：当日の外貨取引所発表対米ドル仲値。フィリピン：当日の銀行間市場取引加重平均。その他：翌日物金利。【株式】シンガポール、タイ、香港、中国：東京時間 17 時頃の水準 (中国：上海 A 株価指数)

## ・経済指標等 4/22

台湾 失業率 3月 +3.90%(Y/Y) [2月 +3.95%]

香港 CPI 3月 +4.2%(Y/Y) [2月 +6.3%]

## ・市況 「アジア通貨は動意薄」

昨日の米金融機関決算が予想比弱かったこともありアジア株式相場が軟調に推移、アジア通貨は動意薄の展開となった。人民元は前日比小幅上昇した一方マレーシアリングギットは高値警戒感から上値重く推移した(上記人民元・マレーシアリングギットは前営業日の動き)。また、原油先物が最高値を更新したことや株式相場の下落を受けて、韓国ウォンは前日比小安く推移した。

## ・トピックス

## &lt;中国&gt;

国家発展改革委員会 (NDRC) 傘下の研究所副責任者である Chen Dongqi 氏は、消費者物価指数 (CPI) 上昇率が今年第 2 四半期に前年同期比 +7.0% に、下半期には同 +5.0% に低下するとの見通しを示した。

税関が発表した 3 月の原油輸入は、前年同月比 +24.8% となる 1730 万トン (日量 407 万バレル) となり、これまでの過去最高を大幅に上回った。

## &lt;インド&gt;

チダムバラム財務相は、2008 ~ 2009 年度 (2009 年 3 月 31 日まで) の同国経済成長率が前年同期比 +8.0 ~ 9.0% の範囲なら満足であるとした上で、インフレ期待を抑制するため新たな禁輸措置を検討する可能性を示唆した。

以上

## 米国市場サマリー (22日)

【株式】 NY株、続落 = 信用不安と原油高で

大手金融機関の収益悪化をきっかけに信用不安が再燃したことに加え、7 営業日連続となった原油先物相場の最高値更新でインフレ懸念が強まり、ダウ工業株 30 種平均は前日終値比 104.79ドル安の 1万2720.23ドルに続落した。ハイテク株中心のナスダック総合指数も 31.10ポイント安の 2376.94 で引けた。

ニューヨーク証券取引所の出来高は前日比 2億0486万株増の 13億2950万株。

【為替】 ユーロ上伸、1.6ドル突破 = 円は 103円挟み

米欧の金利差拡大を見越したドル売り・ユーロ買いの流れが強まり、ユーロは対ドルで一時 1ユーロ = 1.6020ドルまで上伸、初の 1.6ドル台を記録した。午後 5 時現在は 1.5986 - 5996ドル (前日同時刻は 1.5907 - 5917ドル) と引き続き堅調に推移している。

一方、円はユーロにつれ高となったものの、やや押し戻され、同時刻現在は 1ドル = 102円98銭 - 103円08銭と前日同時刻 (103円22 - 32銭) 比 24銭の円高・ドル安。

ユーロの対円相場は同時刻現在、1ユーロ = 164円67 - 77銭 (同 164円29 - 39銭)。

## 三菱東京UFJ銀行直物為替公表建値 4/22

(単位円、韓国ウォン・INDONE ルピアは 100 単位あたり)

	TTS	TTB	A/S		TTS	TTB	A/S
米ドル	104.14	102.14	101.92	カナダドル	104.09	100.89	100.65
ユーロ	165.53	162.53	162.07	英ポンド	208.55	200.55	199.89
スイスフラン	103.19	101.39	101.17	デンマーククローネ	22.28	21.68	21.61
ノルウェークローネ	20.93	20.33	20.25	SWEDEN クローナ	17.90	17.10	17.04
豪ドル	99.38	95.38	95.03	NZドル	84.03	80.03	79.69
中国人民元	---	---	---	香港ドル	13.66	12.80	12.77
シンガポール	---	---	---	シンガポール\$	77.07	75.41	75.30
メキシコペソ	10.78	8.78	---	タイバーツ	3.36	3.20	3.19
インドルピア	2.75	2.45	---	パキスタンルピア	1.77	1.47	---
KW ディナール	396.77	380.77	---	サウジアラビア	28.33	26.73	26.68
UAE ディルハム	28.79	27.43	27.38	カタールリヤル	29.05	27.69	---
韓国ウォン	10.60	10.20	---	INDONE ルピア	1.25	1.01	---
フィリピンペソ	2.62	2.34	---	南アフリカランド	14.80	11.80	---
チェココルナ	6.66	6.42	---	露ルーブル	4.67	4.17	---
HUNG フォリント	0.66	0.62	---	POLAND ズロチ	49.27	46.87	---
スロバキアコルナ	5.27	4.87	---				

(注) インドルピア、INDONE ルピア、フィリピンペソ、パキスタンルピアの TTB は参考相場

## アジア主要市場の株価指数（22日、カッコ内は前営業日比）

上海総合	3147.793(+30.816)	シンガポール S T	3187.23(+16.14)
深セン B 株	521.18(+3.85)	クアラルンプール総合	1279.30(-0.70)
香港・ハンセン	24939.15(+217.48)	マニラ総合	2855.75(-35.17)
台湾加権平均	9037.25(-46.07)	インドネシア総合	2289.096(-46.793)
韓国総合	1787.49(-12.99)	バンコク S E T	850.02(+8.04)

## 続伸=13カ月ぶり安値から切り返す〔上海・深セン株式〕（22日）

【上海22日ロイターES=時事】22日の上海株式市場の株価は続伸した。一時、4%超下落して13カ月ぶりの安値をつけたが、引けにかけて金融株主導で切り返した。

ほとんどの銘柄は下落した。買いも薄く、アナリストらは、6カ月間におよぶ下落からの戻りが続くかどうかは不明確だとしている。

## 東証出来高・指数（22日、平均株価単位=円）

第1部	第2部
指数 1,311.46 (-20.05)	指数 2,789.15 (+0.60)
出来高概算 157,842 万株	出来高概算 3,631 万株
日経平均 13,547.82 (-148.73)	

## 新聞各紙から

### 東京各紙朝刊（23日）

#### 【1面トップ】

〔朝日〕〔毎日〕〔読売〕〔産経〕〔東京〕野村社員ら3人逮捕 インサイダー容疑 4000万円利益か 担当外の株でも不正 社内の情報管理に不備 監視委、「課徴金」で機動性 投資家への背信 機密性高いM&A 経営責任、市場は注視 「チェック限界あった」 渡部社長が謝罪会見 入社直後から不正取引 知人口座使う

〔日経〕インフルエンザ薬国産化 「新型」にも効果期待 富士フィルム=子会社が新工場 第一三共など=年末に最終治験

#### 【他の1面独自記事】

日中韓首脳 9月に日本で会合 定期化初回 北朝鮮核など議論（毎日）

#### 【共通ニュース】

暫定税率30日再可決 政府・与党方針 5月には復活 与党に小幅延長論 国会空転の事態考慮 母子殺害死刑 本村さん「判決感謝」 弁護側は「不当」と上告 弁護団は抗議 「事実誤認で不合理」

フィブリノゲン 投与の1割、肝炎感染 推計の3倍

PCI事件 元社長ら1億円流用 特別背任容疑 本格捜査へ

4ダム建設「不適切」 淀川水系 国の諮問機関、意見書

オリコン訴訟 コメントで名誉棄損 ライターに賠償命令 雑誌掲載同意に責任

茨城・国保料 着服の元主任逮捕 業務上横領容疑 連合会が謝罪

うつ病で休職、解雇無効 慰謝料など東芝に命令

全国学力調査 児童「塾より大変だった」 校長ら厳しい結果予想

#### 【日経】

ディーゼル車 都、排ガス新規制 微小粒子状物質に目標値 (1)

中途採用1.6%増、伸び率大幅鈍化 景況悪化で企業慎重 08年度計画・本社調査 (1)

英銀RBS、2兆円超増資 サブプライム 今期1兆円損失処理 (3)

消費者9割、買い物節約 値上げ、心理冷え込む 本社1000人調査 (3)

フリーター11万人削減 10年までに170万人に 新雇用戦略、厚労省原案 (5)

東京、戻らぬタクシー客 3月、運送収入3.1%減 値上げで増収、思惑外れ (9)

## 中国・経済資料

## 【中国資料】中国主要経済統計指標（4月発表分）

(増減率% = 前年同月比または前年同期比)

		GDP 成長率 (年初来累計: 前年比%)		鉱工業生産額 (億元、%)	固定資産投資額 (年初来累計: 億元、%)		社会消費品小売額 (億元、%)	
07年	3月			17.6	14,544	25.3	6,686	15.3
	4月			17.4	22,594	25.5	6,673	15.5
	5月	1-2Q	11.5	18.1	32,045	25.9	7,158	15.9
	6月			19.4	46,078	26.7	7,026	16.0
	7月	1-3Q	11.5	18.0	56,698	26.6	6,998	16.4
	8月			17.5	66,659	26.7	7,117	17.1
	9月			18.9	78,247	26.4	7,668	17.0
	10月	1-4Q	11.4	17.9	88,953	26.9	8,263	18.1
	11月			17.3	100,605	26.8	8,105	18.8
	12月			17.4	117,414	25.8	9,015	20.2
08年	1月	1Q	10.6				9,077	21.2
	2月			15.4	8,121	24.3	8,355	19.1
	3月			17.8	18,317	25.9		21.5

		消費者物価 (%)	直接投資 (年初来累計: 件 / 億ドル、%)			通貨供給量 <M2> (兆元、%)		
			契約件数	実行額				
07年	3月	3.3	9,297	4.4	158.9	11.6	36.4	17.3
	4月	3.0	12,349	2.3	203.6	10.2	36.7	17.1
	5月	3.4	15,072	3.7	252.6	9.9	37.0	16.7
	6月	4.4	18,683	5.4	318.9	12.2	37.8	17.1
	7月	5.6	21,676	4.8	369.3	12.9	38.4	18.5
	8月	6.5	24,848	5.3	419.5	12.8	38.7	18.1
	9月	6.2	28,206	6.0	472.2	10.9	39.3	18.5
	10月	6.5	30,826	6.8	540.0	11.2	39.4	18.5
	11月	6.9	34,419	7.0	616.7	13.7	40.0	18.5
	12月	6.5	37,871	8.7	747.7	13.6	40.3	16.7
08年	1月	7.1	2,918	13.4	112.0	109.8	41.8	18.9
	2月	8.7	4,372	23.5	181.3	75.2	42.1	17.5
	3月	8.3	6,949	25.3	274.1	61.3	42.3	16.3

		外貨準備高 (億ドル)	貿易 (億ドル、%)				
			輸出		輸入		貿易収支
07年	3月	12,020.3	834.2	6.9	765.5	14.5	68.7
	4月	12,465.7	974.5	26.8	806.0	21.3	168.5
	5月	12,926.7	940.7	28.7	715.9	19.1	224.7
	6月	13,326.3	1,032.7	27.1	763.6	14.2	269.1
	7月	13,852.0	1,077.4	34.2	833.9	26.9	243.6
	8月	14,086.4	1,113.6	22.7	863.8	20.1	249.7
	9月	14,336.1	1,123.7	22.7	885.7	16.1	238.1
	10月	14,549.0	1,077.2	22.3	806.7	25.5	270.5
	11月	14,969.1	1,176.2	22.8	913.4	25.3	262.8
	12月	15,282.5	1,144.2	21.6	917.3	25.5	226.9
08年	1月	15,898.1	1,096.6	26.6	901.7	27.6	194.7
	2月	16,471.3	873.7	6.5	788.1	35.1	85.6
	3月	16,821.8	1,089.6	30.6	955.6	24.6	134.1

データ出所: 中国国家统计局、商務省、税関総署、中国人民銀行、国家外貨管理局の各ウェブサイト、「中国経済景気月報」「月刊海関統計」および時事通信配信記事より。

## ANAフライトスケジュール

- ・青島 - 関西、厦門 - 関西、天津 - 名古屋線にビジネスクラス登場！  
(青島 - 関空 3月30日運航便より、厦門 - 関空 6月1日運航便より、天津 - 名古屋 6月10日運航便より)
  - ・青島 - 関西線、大連 - 関西線が毎日運航でさらに便利に！  
(青島 - 関西 3月30日運航便より、大連 - 関西 6月1日運航便より)
- 空港ターミナル移転のお知らせ
- ・北京首都国際空港第3ターミナルに移転しました。(3月26日より)
  - ・4月28日より天津国際空港が新ターミナルに移転します。
  - ・4月29日より上海浦東国際空港第2ターミナルに移転します。

2008年3月30日～2008年5月31日

出発地	到着地	便名	クラス	機種	曜日	出発	到着	出発地	到着地	便名	クラス	機種	曜日	出発	到着
北京	成田	NH956	C/Y	767	毎日	08:30	13:00	成田	北京	NH905	C/Y	767	毎日	10:35	13:25
		NH906	C/Y	767	毎日	14:45	19:15			NH955	C/Y	767	毎日	17:20	20:10
北京	関西	NH160	C/Y	767	毎日	14:20	18:20	関西	北京	NH159	C/Y	767	毎日	10:00	12:10
天津	名古屋	NH114	Y	737	毎日	14:30	18:20	名古屋	天津	NH113	Y	737	毎日	10:40	12:45
瀋陽	成田	NH926	C/Y	767	火木 日	13:25	17:35	成田	瀋陽	NH925	C/Y	767	火木 日	10:00	12:30
瀋陽	関西	NH948	C/Y	767	水土	14:05	19:05	関西	瀋陽	NH947	C/Y	767	水土	10:00	13:15
						大連 15:05/15:55								大連 11:25/12:15	
大連	成田	NH904	C/Y	767	毎日	13:15	17:05	成田	大連	NH903	C/Y	767	毎日	10:10	12:10
大連	関西	NH946	C/Y	767	月金	14:15	17:25	関西	大連	NH945	C/Y	767	月金	10:00	11:25
		NH948	C/Y	767	水土	15:55	19:05			NH947	C/Y	767	水土	10:00	11:25
青島	成田	NH928	C/Y	320	毎日	13:40	17:35	成田	青島	NH927	C/Y	320	毎日	10:25	12:45
青島	関西	NH158	C/Y	320	毎日	14:00	17:20	関西	青島	NH157	C/Y	320	毎日	10:40	12:30
浦東	成田	NH922	C/Y	777	毎日	10:15	14:15	成田	浦東	NH919	C/Y	320	毎日	09:50	11:55
		NH920	C/Y	320	毎日	13:10	17:00			NH959	C/Y	767	毎日	14:15	16:20
		NH960	C/Y	767	毎日	17:15	21:00			NH921	C/Y	777	毎日	18:10	20:15
虹橋	羽田	NH1282	C/Y	777	毎日	12:40	16:30	羽田	虹橋	NH1281	C/Y	777	毎日	9:10	11:20
浦東	関西	NH156	C/Y	767	毎日	12:10	15:15	関西	浦東	NH155	C/Y	767	毎日	10:00	11:15
		NH154	C/Y	767	毎日	18:20	21:25			NH153	C/Y	767	毎日	16:10	17:25
浦東	名古屋	NH940	C/Y	320	毎日	13:20	16:40	名古屋	浦東	NH939	C/Y	320	毎日	10:35	12:15
杭州	成田	NH930	C/Y	767	月水 金土	13:40	17:35	成田	杭州	NH929	C/Y	767	月水 金土	10:05	12:50
					火木 日	13:50	16:55						火木 日	10:35	12:10
厦門	成田	NH936	C/Y	320	毎日	14:20	19:10	成田	厦門	NH935	C/Y	320	毎日	10:00	13:20
厦門	関西	NH958	Y	737	火水 金日	13:30	17:40	関西	厦門	NH957	Y	737	火水 金日	10:10	13:20
広州	成田	NH934	C/Y	767	毎日	09:15	14:30	成田	広州	NH923	C/Y	767	毎日	09:50	13:25
		NH924	C/Y	767	毎日	14:25	19:40			NH933	C/Y	767	毎日	17:20	20:55
広州	名古屋	NH116	C/Y	737	毎日	12:45	17:35	名古屋	広州	NH115	C/Y	737	毎日	08:30	11:35

スケジュールおよび機材については予告なしに変更される場合もございます。また、止むを得ない理由により運休する場合もございますのでご了承下さい。

中国地区予約センター(年中無休8:00~18:00)  
 フリーダイヤル **800-820-1122**  
 携帯電話の場合(有料)-4008-82-8888




A STAR ALLIANCE MEMBER